

Numazu Fresh News

水辺利用が増えるGW前に、市町と 合同で狩野川の安全利用点検を実施

発信日:2014/ 4/18

発信者: 沼津河川国道事務所

沼津河川国道事務所では、4月17～18日(沼津河川出張所管内)、同月21日(伊豆長岡出張所管内)に狩野川の安全な河川利用のための点検を市町と合同で実施しています。

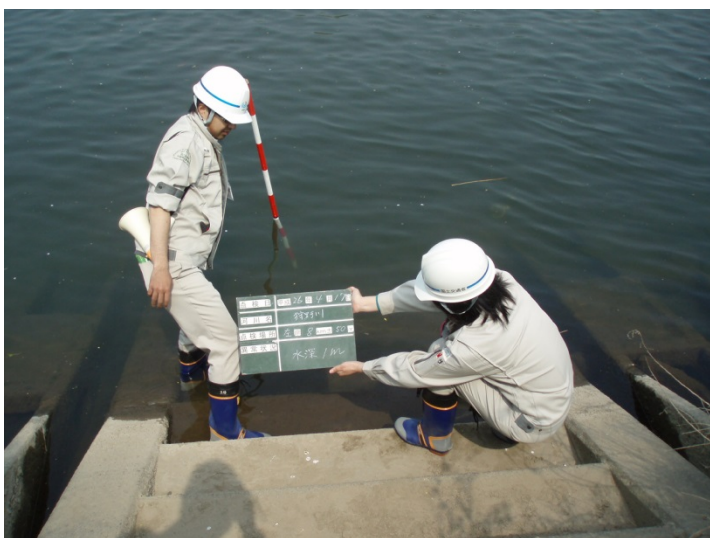
河川安全利用点検の目的は、河川利用者の増加・利用形態の多様化が進んでいる中で、河川の危険性を認識したうえで可能な限り安心して河川に接することが出来る川づくりを目指していくためのものです。

公園・広場等施設がある区域では、市町の施設管理者と河川管理者が合同で施設及び周辺河川管理施設を点検します。

市町担当者とは、安全利用点検を行う中で、利用状況・危険箇所についての情報共有も行います。



点検前に、市町担当者と目的・点検項目の打ち合わせを実施。



低水護岸の水深・状況を確認し、危険性を確認します。



・TV取材を受ける(河川)副所長
(当日夕方のニュース番組取材)

記事の詳細については(河)副所長(TEL:055-934-2001)にお問い合わせ下さい。